

美術館に行ってみよう! 夏しか会えない作品がいっぱい!

■ ミレー館

絵に描かれているものに注目しよう
・どんなことが起きているの?
・塀の向こうとこちらのちがいは何?

ジャン=フランソワ・ミレー
《古い塀》1862年 油彩・麻布



■ テーマ展示室



穴山勝堂《浦のはつ夏》1919年 絹本着色

絵の中に入ってみよう
・どんな音がきこえる?
・いきものをさがそう

■ 萩原英雄記念室



《バンバラ族仮面》

デザインしたものを
実際につくってみよう!

萩原英雄さんは世界的版画家でもあり、美術品の収集家としても有名です。萩原さんのコレクションの仮面みたいな美しい仮面を自分でデザインしてみよう。



《 族仮面 》

■ 特別展

蜷川実花展

写真・映画・ファッションなど
各分野で活躍するアーティスト
蜷川実花の個展です。
一部の展示室は撮影可。
インスタ映えまちがいなし!

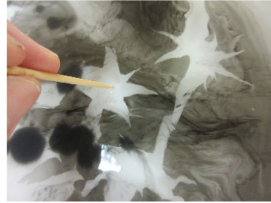
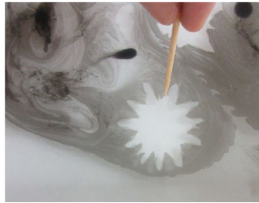


earthly flowers, heavenly colors (2017)
©mika ninagawa, Courtesy of Tomio Koyama Gallery

おうちでやってみよう

すみわ ～墨割り～

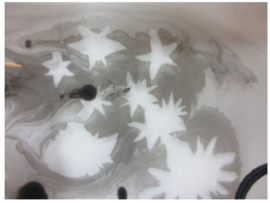
すみ
墨をつかってふしぎなもようをつくりだすことができます
ミョウバンの「タンパク質をかためるはたらき」を利用した、科学みたいな美術です



みず
水500mlにたいしてミョウバ
ン水溶液を10mlとします。
すいめん すみ
水面に墨をたらしめます。

みず
水でうすめた洗剤をつけたよ
うじの先で、水面をつくと、
すいめん すみ
墨が割れて、おもしろいもよう
が出来るよ。

すいめん すいめん じかん
ようじを水面につける時間
で、形や大きさがかわりま
す。



ほし はな しゅりけん
星やお花、手裏剣みた
い。

かみ
もようをすいとる紙を、
すいめん
水面にすずかにうか
べます。

かみ
紙をひきあげます。
が ようし
画用紙などの強い紙なら
みず
水でさっと洗い、よけいな墨
を流してもいいです。



できあがり! 絵の具で
何かをかきくわえても、
そのままでも良いね。

ようい 用意するもの

みず ぼくじゅう みず しよきようせんざい わし
水をはったトレイ・墨汁・水でうすめた食器用洗剤・和紙
が ようし ふで すいようえき
画用紙・筆・ようじ・ミョウバン水溶液(ミョウバン小さじ
1に水100ml) ※ミョウバンは薬局で買えます。



種をまく 世界がひらく

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

美術館ミニブック

びじゅつかん 美術館ってどんなところ?

やまなしけんりつびじゅつかん
山梨県立美術館は、1978年秋に開館し、「ミレーの美術館」として親しまれてきました。だれでも
気軽に作品を見たり、イベントに参加したりできるような美術館活動をすすめています。



《ミレーの肖像》



《種をまく人》1850年 油彩・麻布

ミレーってどんな人?

ミレーは1814年10月4日、フランス北西部のグリュシーという小さな村の農家に長男として
生まれました。後にパリの美術学校で勉強し画家の仕事をはじめました。1849年パリで
病気が流行し、危険なことが多く、安心して生活できなくなったことからバルビゾン村へ
引っ越し、本格的に農民の絵を描くようになります。ここで最初に手がけた大作が《種をまく
人》でした。ミレーは、フォンテーヌブローの森のそばにある小さなこの村に住みつけ、
1875年1月20日に亡くなるまで多くの作品を描きました。